

事業計画の概要

所属: 上下水道課

款・項・目	新規 継続 の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)			事業内容	摘要	
				特定財源					一般 財源
				国・県 支出金	地方債	その他			
4.衛生費 1.保健衛生費 4.環境衛生費	継続	合併処理浄化槽設置 整備事業	1,546	810		736	○公共下水道及び農業集落排水事業の整備計画のない集落、点在している住宅の汚水を合併処理浄化槽の設置により処理するため、浄化槽の設置に補助する。 7人槽(補助対象基準額1,104千円×0.7)×2基=1,546千円	国13% 県23% 町34% 自己負担 30%	
4.衛生費 3.上水道費 1.上水道費	継続	水道事業会計繰出金	2,204			2,204	○工場誘致に伴う町道高野線配管分を水道事業会計に助成する。 2,204千円		
5.農林水産業費 1.農業費 7.農業集落排水 事業費	継続	農業集落排水事業 繰出金	223,985		5,000	218,985	○農業用水域の水質保全及び農村生活環境の改善を図るため、農業集落排水施設の整備、維持管理を行う農業集落排水事業特別会計に一般会計から助成する。 農業集落排水事業特別会計繰出金 223,985千円	農集推進 基金 5,000千円	
	継続	農業集落排水事業 推進基金積立金	6,917	6,853	63	1	○農業集落排水整備事業を推進するため基金を積み立てる。 農業集落排水事業推進基金積立金 6,917千円	推進基 金造成 補助金 6,853千円 農集受 益者分 担金等 63千円	
7.土木費 4.都市計画費 3.公共下水道 事業費	継続	公共下水道事業 繰出金	326,380		20,000	306,380	○町民の生活環境の改善と水質保全を図るため下水道整備及び維持管理を行う下水道事業特別会計に一般会計から助成する。 下水道事業特別会計繰出金 326,380千円	下水道 推進基 金 20,000千円	

事業計画の概要

所属: 上下水道課

11-1-2

款・項・目	新規 継続 の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)				事業内容	摘要
				特定財源			一般 財源		
				国・県 支出金	地方債	その他			
7.土木費 4.都市計画費 3.公共下水道費	継続	下水道事業推進基金 積立金	1,749	1,728		19	2	○町民の生活環境の改善と水質保全を図るため、下水道整備を推進するため基金を積立てる。 下水道事業推進基金積立金 1,749千円	下水道 推進基 金造成 補助金 1,728千円 下水道 受益者 負担金 基金利子 19千円
合計			562,781	9,391	0	25,082	528,308		

事業計画の概要

所属: 上下水道課

農業集落排水事業特別会計

款・項・目	新規 継続 の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)			事業内容	摘要	
				特定財源					一般 財源
				国・県 支出金	地方債	その他			
1.事業費 1.処理施設費 1.施設整備 事業費	継続	農業集落排水施設 維持管理	47,400			45,120	2,280	<p>○農業用水域の水質保全及び農村生活環境の改善を図るため、農業集落におけるし尿生活雑排水等の汚水、汚泥を処理する施設9箇所(倉坂・伊勢崎・川東・古布庄東・上郷・古布庄北・古布庄南・山川木地・竹内処理施設)及び中継ポンプ43箇所(倉坂ポンプ 5・伊勢崎ポンプ2・川東ポンプ2・古布庄東ポンプ9・上郷ポンプ10・古布庄南ポンプ8・山川木地・以西ポンプ6)の適正な維持管理を行う。</p> <p>農業集落排水事業による接続率は平成26年度末現在で85.6%となっているが、平成27年度末でも伸びはほとんどなく横ばいである。</p> <p>これらの処理施設・中継ポンプ場の電気代・修繕料・汚泥処理・清掃等維持管理を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費 消耗品費 汚水処理薬品他 380千円 ・ " 燃料費 発電機ガソリン代、公用車燃料費 26千円 ・ " 印刷製本費 納付書用窓開封筒印刷 90千円 ・ " 光熱水費 処理施設9箇所、中継ポンプ43箇所の 電気・水道代 9,966千円 ・ " 修繕料 以西処理場汚泥引抜ポンプ3号修繕・上郷2号ポンプ取替 古布庄南4号ポンプ取替・古布庄6号水位計取替 5,602千円 ・ 役務費 通信運搬費 処理施設、中継ポンプ非常用通報通信料 772千円 ・ " 手数料 汚泥処理、浄化槽清掃料、スカム清掃料等 13,498千円 ・ " 火災保険料 処理施設の火災共済保険料 158千円 ・ " 保険料 賠償責任保険料 26千円 ・ 委託料 維持管理委託料 処理施設、ポンプ等の保守点検委託等 10,030千円 ・ 公課費 消費税及び地方消費税 6,852千円 	農業集 落排水 使用料 45,120千円
1.事業費 1.処理施設費 1.施設整備 事業費	継続	農業集落排水整備 補助事業	6,328			3,600	2,728	<p>○農業用水域の水質保全及び農村生活環境改善を図るため農業集落排水整備を行った。整備は完了済み。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補償金 受益者分担金を前納した際の報償金 20千円 ・委託料 西大杉橋橋梁添架布設替に伴う設計 1,250千円 ・工事請負費 西大杉橋橋梁添架布設替工事 5,000千円 ・繰出金 一般会計繰出金(負担金 58千円-事業費充当 0千円)=58千円 	移転補償費 3,542千円

事業計画の概要

所属: 上下水道課

11-2-2

農業集落排水事業特別会計

款・項・目	新規 継続 の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)				事業内容	摘要
				特定財源			一般 財源		
				国・県 支出金	地方債	その他			
2.公債費 1.公債費 1.元金	継続	農業集落排水施設 維持管理	168,075				168,075	<p>○農業用水域の水質保全及び農村生活環境改善を図るため農業集落排水整備を行う。 東伯地区、赤碓地区共に農業集落排水整備は完了した。それら整備に伴う財源は短期的集中投資を要し、起債を充当することにより世代間の負担の衡平が図られる。その起債の償還元金である。</p> <p>・償還金、利子及び割引料 長期債元金 財務省長期債元金 103,419千円 地方公共団体金融機構 63,948千円 借換債償還元金 708千円</p>	
2.公債費 1.公債費 2.利子	継続	農業集落排水施設 維持管理	50,904				50,904	<p>○長期債元金に伴う償還利子である。</p> <p>・償還金、利子及び割引料 長期債利子 財務省・公庫等の長期債利子 50,848千円 借換利息 56千円</p>	農業集 落排水 使用料 千円
合計			272,707	0	0	48,720	223,987		

事業計画の概要

所属:上下水道課

下水道事業特別会計

款・項・目	新規 継続 の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)			事業内容	摘要	
				特定財源					一般 財源
				国・県 支出金	地方債	その他			
1.下水道費 1下水道費 1.下水道整備費	継続	特定環境保全事業	505,215	199,000	247,500	44,500	14,215	<p>○生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図るため、特定環境保全事業として赤碓処理区の整備を行う。平成26年度末の整備率(人口)は90.7%となっており、今後も平成32年度の完成に向けて未普及地域の解消、計画の見直し等を行い、合理的で効率的な推進に努める。</p> <p>【平成28年度総事業費 505,215千円】 対象区域 出上・尾張・光・別所・緑・国主・上赤碓・太一垣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 賃金 臨時職員 2人 263日分 通勤手当 12ヶ月 3,625千円 ・ 報償費 報償金 受益者負担金を前納(290千円)した際の20千円報償金 1,200千円 ・ 旅費 普通旅費 製品工場検査等 20千円 ・ // 特別旅費 下水道事業団研修等 150千円 ・ 需用費 消耗品費 整備事業にかかわる事務用品 1,080千円 ・ // 燃料費 公用車ガソリン代 204千円 ・ // 修繕料 公用車修繕料 30千円 ・ 役務費 通信運搬費 電話料・郵便料 228千円 ・ // 自動車保険料 公用車損害共済保険料 25千円 ・ 委託料 詳細設計委託料・処理場ポンプ長寿命化委託料・八幡中継ポンプ場自家発電機工事委託料・ヲナガケ川改修工事設計委託 他 87,600千円 ・ 使用料及び賃借料 借上料 カラーコピー機リース料 23千円 ・ // 賃借料 積算システム使用料 277千円 ・ 工事請負費 開削延長 L=3,373m(出上・上赤碓・緑・別所・国主・太一垣) 舗装(出上・光・尾張・太一垣・別所他) MP設置(仲ノ町・松谷) ヲナガケ川改修工事に伴う移設工事費 336,900千円 ・ 負担金、補助及び交付金 負担金 日本下水道協会負担金等 283千円 ・ 補償、補填及び賠償金 補償金 水道移転設計(佐崎・太一垣・水口・大石) 水道移転補償(別所・太一垣・緑・出上・松谷) 59,000千円 	<p>国庫補助金 管路0.5</p> <p>起債 補助分 国庫補助 残の 90%</p> <p>単独起債 95%</p> <p>受益者 負担金 総事業 費の5%</p>

事業計画の概要

所属: 上下水道課

11-3-2

下水道事業特別会計

款・項・目	新規 継続 の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)				事業内容	摘要
				特定財源			一般 財源		
				国・県 支出金	地方債	その他			
	継続	公共下水道事業	565,560	203,000	310,000	18,800	33,760	<p>○生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図るため、特定環境保全事業として東伯処理区の整備を行う。平成26年度末の整備率(人口)は91.1%となっており、今後も平成32年度の完成に向けて未普及地域の解消、計画の見直し等を行い、合理的で効率的な推進に努める。</p> <p>【平成28年度総事業費 565,560千円】 対象区域 八橋・鋤・田越</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 賃金 臨時職員 2人 263日分 通勤手当 12ヶ月 3,625千円 ・ 報償費 報償金 受益者負担金を前納(290千円)した際の20千円報償金 1,000千円 ・ 旅費 普通旅費 製品工場検査等 20千円 ・ // 特別旅費 下水道事業団研修等 150千円 ・ 需用費 消耗品費 整備事業にかかわる事務用品 1,080千円 ・ // 燃料費 公用車ガソリン代 204千円 ・ // 修繕料 公用車修繕料 20千円 ・ 役務費 通信運搬費 電話料・郵便料 228千円 ・ // 自動車保険料 公用車損害共済保険料 39千円 ・ 委託料 長寿命化計画(浄化センター電気設備)委託料・JR 推進工事委託料 立石団地管路調査・台帳作成委託料 45,500千円 ・ 使用料及び賃借料 借上料 カラーコピー機リース料 23千円 ・ // 賃借料 積算システム使用料・自動車リース料 656千円 ・ 工事請負費 開削延長L=4,905m(八橋13.4.5区・鋤) 舗装(八橋・下大江) MP設置(八橋・田越2ヶ所) 464,500千円 ・ 負担金、補助及び交付金 負担金 日本下水道協会負担金等 273千円 ・ 補償、補填及び賠償金 補償金 水道移転補償(八橋・田越・鋤) 水道移設設計(田越・鋤 八橋・上鋤) 25,000千円 	<p>国庫補助金 管路0.5</p> <p>起債 補助分 国庫補助 助残の 90%</p> <p>単独起債 95%</p> <p>受益者 負担金 総事業 費の5%</p>

事業計画の概要

所属:上下水道課

下水道事業特別会計

款・項・目	新規 継続 の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)			事業内容	摘要	
				特定財源					一般 財源
				国・県 支出金	地方債	その他			
1.下水道費 1.下水道費 2.下水道維持 管理費	継続	東伯処理区	41,630			41,630	<p>○公共下水道事業として東伯処理区を平成9年度から処理場施設及び管路施設の整備を行い、平成15年度に東伯浄化センターの供用を開始した。順次整備された施設、マンホールポンプ、東伯浄化センターの適正な維持管理を行うことにより公共用水域の水質保全を図る。東伯処理区(逢東、八橋一部、浦安、下伊勢、徳万、丸尾、三保、上伊勢、美好、下大江の一部、笠見、鋤の一部)で接続率68.9%(H27年度末予定)。処理場、MPの汚水汚泥薬品、電気代、また修繕、汚泥処理委託料清掃等の維持管理を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費 消耗品費 汚水処理薬品他 1,429千円 ・ " 燃料費 混合油 5千円 ・ " 印刷製本費 納付書用窓開封筒印刷他 150千円 ・ " 光熱水費 処理場1箇所、ポンプ26箇所の電気・水道代 8,559千円 ・ " 修繕料 浄化センタースクリーンユニットオーバーホール・浄化センター2号原水ポンプ消泡水2号ポンプ取替等 4,300千円 ・ 役務費 通信運搬費 浄化センター電話使用料、MP非常通報等 389千円 ・ " 手数料 脱水汚泥分析、井戸器メーター取付、消防点検 313千円 ・ " 火災保険料 処理施設の火災共済保険料 138千円 ・ " 保険料 下水道損害賠償保険料 26千円 ・ 委託料 処理場、マンホールポンプ保守点検維持管理委託料、汚泥脱水処理運搬、警備委託、電気保安協会委託料等 25,802千円 ・ 使用料及び賃借料 借上料 東伯浄化センターコピー借上料 11千円 ・ " 賃借料 MP非常通報使用料 348千円 ・ 備品購入費 機械器具 井戸器メーター器 160千円 	下水道 使用料 41,630千円	
	継続	赤碕処理区	37,481			37,481	<p>○公共下水道事業として赤碕処理区を平成8年度から処理場施設及び管路施設の整備を行い、平成14年度に赤碕浄化センターの供用を開始した。順次整備された施設、マンホールポンプ、赤碕浄化センターの適正な維持管理を行うことにより公共用水域の水質保全を図る。赤碕処理区(JR北側坂の上～朝日町、朝日ヶ丘、大山町、扇町、きらり、上野、桜ヶ丘、東桜ヶ丘、東山の一部、湯坂、光、向原、尾張、船登台、出上の一部)で接続率67.7%(H27年度末予定)。処理場、中継ポンプ場、MPの汚水汚泥品・電気代また修繕、汚泥 処理委託料、清掃等の維持管理全般を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費 消耗品費 汚水処理薬品他 1,018千円 	下水道 使用料 37,481千円	

事業計画の概要

所属: 上下水道課

11-3-4

下水道事業特別会計

款・項・目	新規 継続 の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)				事業内容	摘要
				特定財源			一般 財源		
				国・県 支出金	地方債	その他			
							<ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費 燃料費 混合油他 10千円 ・ " 印刷製本費 納付書用窓開封筒印刷 120千円 ・ " 光熱水費 処理場1箇所、ポンプ23箇所の電気・水道代 7,365千円 ・ " 修繕料 浄化センター脱水機オーバーホール他 6,235千円 ・ 役務費 通信運搬費 浄化センター、ポンプ等電話代 599千円 ・ " 手数料 脱水污泥分析、井戸器メーター取付等 363千円 ・ " 火災保険料 処理施設の火災共済保険料 176千円 ・ " 保険料 下水道損害賠償保険料 26千円 ・ 委託料 処理場、マンホールポンプ保守点検維持管理委託料、污泥脱水処理 運搬、警備委託、電気保安協会委託料等 21,460千円 ・ 使用料及び賃借料 賃借料 赤碓・中山鉄道用地賃借料 29千円 ・ 備品購入費 機械器具 井戸器メーター器 80千円 		
2.公債費 1.公債費 1.元金	継続	事業債償還元金	247,845			247,845	<p>○公共下水道事業は平成8年度から処理場施設、管路整備を行っている。それら整備に伴う財源は短期的集中投資を要し、起債を充当することにより世代間の衡平が図られている。その長期債元金である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 償還金、利子及び割引料 <ul style="list-style-type: none"> 長期債元金 財務省長期債元金(公共) 26,381千円 簡易生命保険資金(公共) 52,820千円 地方公共団体金融機構(公共) 46,894千円 財務省長期債元金(特環) 43,426千円 地方公共団体金融機構(特環) 78,324千円 		
2.公債費 1.公債費 2.利子	継続	事業債償還利子	118,645		74,393	44,252	<p>○長期債元金に伴う償還利子である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 償還金、利子及び割引料 <ul style="list-style-type: none"> 長期債利子 財務省・公庫等平成26年度までの長期債利子 114,006千円 平成27年度借入長期債利子 4,639千円 	下水道 使用料 74,393千円	
合計			1,516,376	402,000	557,500	216,804	340,072		

事業計画の概要

所属： 上下水道課

水道事業会計

款・項・目	新規 継続 の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)			事業内容	摘要	
				特定財源					一般 財源
				国・県 支出金	地方債	その他			
1.水道事業費用 1.営業費用 1.原水及び浄水費		収益的支出	24,375			24,375	原水の取入に係る設備及び原水を滅菌する設備設備の維持及び作業に要する費用。 ・備用品費 水源地消耗品 54千円 ・光熱水費 水源地電灯代 567千円 ・通信運搬費 中央監視回線使用料ほか 1,757千円 ・委託料 水質検査、水源地草刈、自家発電機点検ほか 4,502千円 ・賃借料 電柱共架料、水源用地借地料 57千円 ・修繕費 水源地設備修理ほか 1,998千円 ・動力費 取水設備電力料 14,386千円 ・薬品費 滅菌用薬品費(次亜塩素酸ソーダ) 827千円 ・材料費 水源地補修材料 44千円 ・負担金 鳥取県持続可能な地下水利用協議会ほか 53千円 ・保険料 水源地施設火災保険料 130千円		
2.配水及び給水費			28,998			28,998	配水池、配水管の配水に係る設備及び給水装置に附属する量水器その他の設備の維持及び作業に要する費用 ・人件費(給料、手当、法定福利費) 2名分 12,895千円 ・被服費 長靴等 21千円 ・備用品費 配水給水用消耗品 22千円 ・燃料費 公用車ガソリン代 348千円 ・光熱水費 配水施設電灯代 28千円 ・通信運搬費 携帯電話等電話代 185千円 ・賃借料 配水池用地借地料ほか 39千円 ・修繕費 配水・給水管漏水修繕ほか 13,794千円 ・路面復旧費 町道・県道等路面復旧費 486千円 ・動力費 配水設備電力料 1,180千円		
3.受託工事費			286			286	給水装置の新設・開閉栓又は修繕等の受託工事に要する費用 ・備用品費 閉栓キャップほか 270千円 ・燃料費 公用車ガソリン代 16千円		

水道事業会計

款・項・目	新規継続の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)			事業内容	摘要	
				特定財源					一般 財源
				国・県 支出金	地方債	その他			
4.総係費		収益的支出	20,637			20,637	料金の調定、集金及び検針その他事業活動の全般に関連する費用 ・人件費(給料、手当、法定福利費)2名分 12,510千円 ・備品消費 事務用消耗品ほか 216千円 ・印刷製本費 水道使用量・料金のお知らせ用紙ほか 530千円 ・通信運搬費 郵便代ほか 519千円 ・委託料 量水器検針委託ほか 4,993千円 ・手数料 口座振替手数料ほか 838千円 ・修繕料 公用車・ハンディーターミナルほか修繕料 450千円 ・負担金 日本水道協会県支部会費 10千円 ・保険料 公用車損害共済分担金ほか 122千円 ・貸倒引当金繰入額 貸倒引当金相当額 442千円 ・公課費 自動車重量税 7千円		
5.減価償却費			141,425			141,425	有形固定資産・無形固定資産及びリース資産の減価償却額 ・有形固定資産減価償却費 構築物ほか 140,722千円 ・リース資産減価償却費 検針システム 703千円		
6.資産減耗費			15,284			15,284	有形固定資産の除却損又は廃棄損及び撤去費用 ・固定資産除却費 構築物等除却費 15,283千円 ・たな卸資産減耗費 1千円		
7.その他営業費用			700		700	0	上記以外の営業費用 ・修繕費 消火栓修理及び移設費ほか 700千円		
2.営業外費用 1.支払利息及び企業債取扱諸費			35,553		192	35,361	企業債及びリース債務に対する利息 ・企業債利息 財政融資資金ほか 35,523千円 ・リース債務利息 検針システムリース利息 30千円		
2.雑支出			2			2	不用品売却等に要する費用 ・不用品売却原価 1千円 ・その他雑支出 1千円		
3.消費税及び地方消費税			4,591		4,591	0	平成28年度分消費税納付見込の費用 4,591千円		

水道事業会計

款・項・目	新規継続の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)			事業内容	摘要	
				特定財源					一般 財源
				国・県 支出金	地方債	その他			
3.特別損失 1.過年度損益修正損		収益的支出	50			50	過年度分収益の修正に要する費用 ・過年度損益修正損 過年度分水道料金還付等 50千円		
合計			271,901	0	0	5,483	266,418		
1.資本的支出 1.建設改良費 1.配水設備工事費		資本的支出	237,001		107,100	84,000	45,901	配水設備の改良(配水管新設・布設替等)に要する費用 ・委託料 布設替工事設計委託料 37,000千円 八橋4区JR推進工事委託料 15,000千円 ・工事請負費 配水管布設替工事等 185,000千円 公共下水道工事関連(田越、八橋、一里松、笠見、鋤、上鋤、松井) 特環下水道工事関連(別所、上赤碕、太一垣) ・補償費 立木補償費 1千円	
2.消火栓新設費			432			432	0	消火栓の新設に要する費用 ・八橋1区消火栓新設工事費 432千円	
3.固定資産購入費			3,870				3,870	固定資産(機械及び装置、工具器具及び備品等)の購入に要する費用 ・機械及び装置 量水器 2,580千円 ・車輛運搬具 公用車(軽乗用) 1,290千円	
4.リース債務支払額			672				672	リース資産の支払(元金)に要する費用 ・リース資産支払額 検針システムリース元金 672千円	
2.企業債償還金 1.企業債償還金			131,321			2,012	129,309	企業債に対する元金の償還額 ・企業債償還金 財政融資資金ほか 131,321千円	
合計			373,296	0	107,100	86,444	179,752		